

平成28年3月7日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

経済文教常任委員会委員長 目黒仁也

経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

記

1. 調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) J R只見線の早期全線復旧に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 地域産業の振興に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査、現地調査
- (3) 調査日 1月20日、2月9日、2月25日
- (4) 出席委員 目黒仁也委員長、小沼信孝副委員長、山岸フミ子委員
藤田力委員、佐藤孝義委員、中野大徳委員

3. 調査結果及び意見

(1) 地域産業の振興に関する調査

昨今の社会情勢により南会津管内で工場閉鎖等が出ていることから、町内誘致企業の実態と課題について把握するため、2月9日当委員会では町内誘致企業3社（会津工場、ティーエヌアイ工業、スミタフォトニクス）の現地調査を実施した。3社とも現情勢下で苦慮されながらも、非常に前向きに経営努力されている姿が見られた。今後の課題は、人材の確保、特に専門技術者の確保とその住宅確保を挙げられた。自社の努力ももちろんであるが、今後、行政と企業が連携した課題解決も一つの手法として検討されたい。当委員会としても、情報の収集に努め、町当局と共有を図りながら、雇用確保と支援に努めていかなければならない。よって、今後も継続して調査することとした。

以上